



新しい朝

府中市立府中第十中学校
学校だより No.10
校長 芹澤 敏光
令和 7年1月31日

受験シーズンを迎えて

校長 芹澤 敏光

季節は先週20日から二十四節気の大寒となり、一年で最も寒い時期を迎えています。この時期は校舎内からも、朝の澄んだ空気の中にくっきりと富士山を望むことができます。雪化粧した富士山を見ると不思議と心が洗われるような気がします。

さて、この時期、各学年のフロアーを巡回しながらクラスの様子を見てみると、やはり3年生の教室からはほどよい緊張感が伝わってきます。朝読書の時間に進路面接用の対策資料を見ている人がいたり、放課後には面接練習の2回目を希望する人が何人もいたり、いよいよ受験本番に臨むという気持ちがひしひしと伝わってきます。先週から都



内私立高校の推薦入試、そして都立高校の推薦入試が続いており、今週末には都立高推薦入試の合格発表が予定されています。これまでの努力が報われて喜びをかみしめている姿に接すると、私たち教職員もとても嬉しい気持ちになります。たくさんの笑顔があふれることを期待しています。一方で、その後の都内私立高校、都立高校の一般入試に「勝負」をかけるという人も大勢います。3年間で自分が積み重ねてきたものしか信じるものではありません。実力をすべて出し切って、一人一人の希望がかなうことを願っています。



先日、日米の野球界で数々の偉業を成し遂げたイチローさんの、日米双方での野球殿堂入りの報道がメディアを賑わせました。その受賞に際してのインタビューの中で、イチローさんが「自分の能力を生かす能力はまた別にある」ということを仰っていました。なるほどと思うと同時に、この考えは中学生の高校受験にも通じるものがあると感じました。不安や緊張、失敗してしまった時への恐れなど、実力を十分に発揮できなくさせる要因はいろいろあると思います。それを乗り越えるものは、“自信”すなわち自分自身を信じる、これにつきるのではないのでしょうか。気持ちを強くもって、しっかりと実力を発揮することを期待しています。1年生・2年生も、1年後・2年後には同じ状況に身を置くことになります。それはすぐやって来ます。ここぞというときに自信をもって臨めるように、一日一日を大切にして頑張っていきたいように。

【書き初め展】

冬休みの宿題の書き初めが出そろい、教室前の廊下に掲示されています。3年生ともなると全体的に均整の取れた文字で丁寧に書かれていました。3学年の教室の前は、「志を遂げる」「穏やかな海」という2種類の作品が展示され、中学校生活の集大成を感じさせました。



【TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG)】

1月24日(金)1学年では立川市にあるTGGへ行き、英語学習に取り組みました。この事業は、(1)多様な国籍の人と触れ合い、国際理解・異文化理解を深める。(2)英語を实际使う経験をととして学習の動機づけを高める。この2点が目的です。班行動で南武線を使い立川まで行きました。現地では生徒7~8名のグループに一人のエージェントが付き添い、セッションを行いました。店や空港内での買い物の仕方や機内での客室乗務員との会話などを体験しました。



【府中市立小中学校第22回連合書写展覧会】

連合書写展覧会では、書き初め展から各学年5~6名の代表生徒の作品を展示しています。

【日時】1月25日(土)~2月4日(火) 10:00~17:00

【会場】府中市立美術館 1階 市民ギャラリー 042-336-3371

【令和6年度 学校文化行事 第74回 東京都公立学校 美術展覧会】

東京都の公立小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校・高等学校及び特別支援学校の児童・生徒の代表作品が、校種を越えて一堂に会する展覧会です。

【会期】2月14日(金)~2月18日(火) 9:30~17:30

2月19日(水) 9:30~12:00

【会場】東京都美術館

【作品】技術科 1年 ペンスタンド

美術科 1年 絵文字

2年 平面充填こいのぼり

3年 室内透視図 木彫箱

【生徒の活躍】(敬称略)

吹奏楽部 第58回東京都中学生アンサンブルコンテスト 銀賞 サクソフォーン五重奏

女子バスケットボール部 HOPE CUP 優秀選手賞
新人優秀選手賞